

タイトル：海外ビジネス支援調査研究会（グローバル・グループ）はビジネス支援サービス研究会になります

ビジネス支援図書館推進協議会・海外ビジネス支援調査研究会（グローバル・グループ）はこれまで、海外の公共図書館の活動に関する調査や情報共有を中心に、年３－４回のペースで会を開催してきました。

しかし日本で図書館のビジネス支援サービスが定着、拡大していくなかで、海外動向を学ぶばかりでなく、日本の活動についてももっと知りたい、またいわゆる「創業支援」や「しごと支援」だけでなく、「ビジネス」を広い意味でとらえ、町の活性化や人々の交流を促す事業など、様々な活動についても情報共有したい、というニーズが高まってきました。

そこで、「海外ビジネス支援調査研究会（グローバル・グループ）」は 2026 年度より、「ビジネス支援サービス研究会」と名称を変更し、対象を内外の図書館活動の調査と情報共有におくことに決めました。

活動内容としてはこれまでと同様、年３回程度の会の開催を中心に考えています。活動の案内および報告は、その都度、ビジネス支援図書館推進協議会のメーリングリスト、フェイスブックなどに掲載し、年間の報告をホームページに掲載していきます。

またこんなテーマを取り上げて欲しい、ここの図書館の話を聞いてみたいなど、サービス研究会へのリクエストも随時受け付けています。

会員の皆様のご支援を引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

（参考）海外ビジネス支援調査研究会（グローバル・グループ）活動実績

2025 年度

日付	講師・講演タイトル	参加者
2025 年 9 月 11 日	山下ユミさん（京都府立図書館） 「海外の医学図書館分野の最新動向」 2025 年 5 月に米国ピッツバーグで開催された MLA（Medical Library Association）の年次 大会に参加しての報告	25 名

2026 年 2 月 9 日	和気尚美先生（慶應義塾大学文学部） 「デンマークにおける公共図書館と社会福祉セクターの協力による脆弱層の支援体制」 コペンハーゲンの公共図書館で行なわれているソーシャルワーカーとの協働事業について調査結果の発表。	30 名
----------------	--	------

2024 年度

日付	講師・講演タイトル	参加者
2024 年 8 月 26 日	豊田恭子（ビジネス支援図書館推進協議会） 「ALA 大会参加報告」 6 月にサンディエゴで開催されたアメリカ図書館協会の年次大会への参加報告に加え、訪問したサンフランシスコ公共図書館の様子、アメリカで進む禁書の動きなどを報告した	25 名
2024 年 10 月 28 日	磯井純充（まちライブラリー） 「まちライブラリーからみた海外の本のある居場所視察をおえて」 日本でまちライブラリーの活動続ける磯井氏より、彼が近年、アメリカ、韓国、ヨーロッパなどの書店や図書館をめぐっての感想および日本の図書館界への提言を伺った	30 名
2025 年 3 月 17 日	八田裕子（オーテピア高知図書館） 「海外研修報告：アリゾナの図書館で驚いた 10 のこと」 「ホーナー交流基金」によって、アリゾナの図書館で研修を受けた八田氏（BL 講習会卒業生）より、受けた研修プログラムの内容やアリゾナの図書館活動について報告を受けた	23 名

2023 年度

日付	講師・講演タイトル	参加者
2023 年 7 月 30 日	ミーンズ節子（米国議会図書館） 「海を渡った外邦図」 米国議会図書館(LC)が保存している旧日本軍の外邦図について解説していただいた	45 名
2023 年 11 月 11 日	鈴木崇文（名古屋市瑞穂図書館）	30 名

	「鈴木さんが見たオランダの図書館」 2022年にオランダの図書館を訪問した鈴木さんに、視察報告をいただいた	
2024年4月16日	田代周平（デンマーク在住大学院生） 「写真で見るデンマークの図書館」 オーフス大学図書館およびオーフスの Dokki 公共図書館の様子を現地から中継していただいた	23名